

WORD 実用講座

2025 年 4 月 8 日
パソコンを使いこなす会

【第 1 回分科会のテーマ：書式設定（チラシ作成）】

今回はいろいろな図形をひとまとめにすることを中心に画像とワードアート挿入の学習をします。

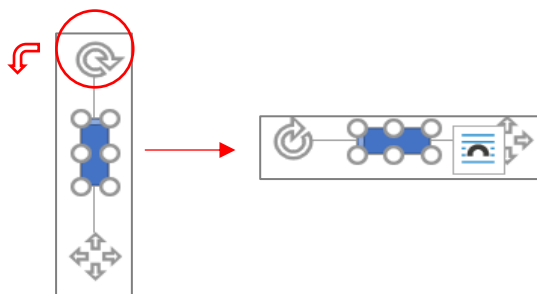
1. 図形 A の作成
2. 図形 B の作成
3. 図形の整列
4. 図形のグループ化
5. 文字の入力
6. 画像の挿入
7. ワードアートの挿入
8. 文字の書式

まず、Word の新規文書を作成します。

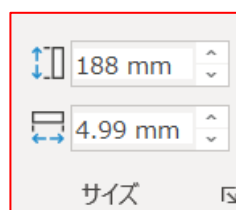
ワードアートや画像の配置に乱れが生じないように、ページ全体に **Enter** をクリックします。

1. 図形 A（棒）の作成

- ① 「挿入」－「円柱」
- ② 回転ハンドルを掴んで「縦」を「横」に回転させる



- ③ 「サイズ」－高さ 188 mm、幅 5 (4.99) mm



- ④ 「図形の書式」－「図形の塗りつぶし」－「テクスチャ」
「テクスチャ」－「オーク」を選択



2. 図形 B (のれん) の作成

① 棒にかぶせる「のれん」の作成

- (ア) 「挿入」－「正方形/長方形」、「サイズ」－高さ 9 mm、幅 150(149.98)mm
(イ) 「図形の塗りつぶし」－「緑」
(ウ) 「図形の枠線」－「緑」

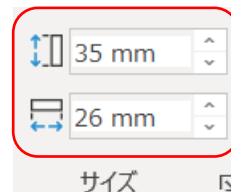


② のれん（6枚）の作成

（ア）「挿入」－「正方形/長方形」、「サイズ」－高さ 35 mm、幅 26 mm

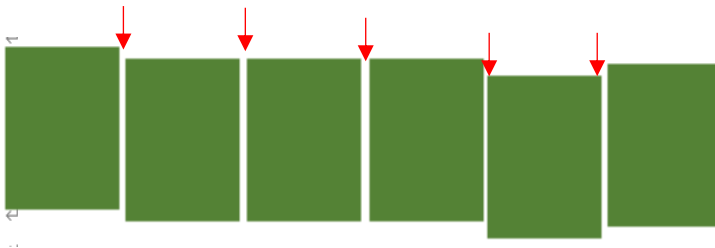
（イ）「図形の塗りつぶし」－「緑」

（ウ）「図形の枠線」－「緑」



2. 図形の整列

①図形を **Ctrl キー＋ドラッグ** でコピーし、大まかに横に配列
間隔は出来るだけ狭くしておく



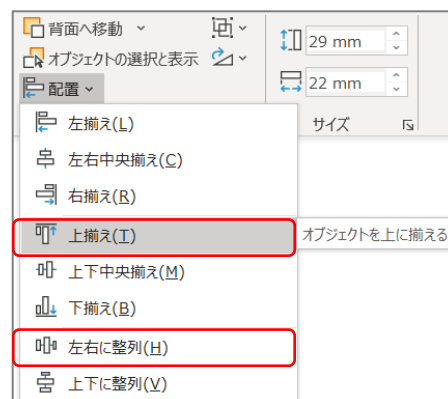
②図形の整列

（ア）「のれん」の図形をクリック－「図形の書式」

（イ）「正方形/長方形」の 6 個（1～6）を **Shift キー** で選択

（ウ）「配置」－「上揃え」

（エ）「配置」－「左右に整列」



③ 「のれん」のグループ化

「のれん」6枚をグループ化する
「レイアウト」タブー「グループ化」

4. 図形のグループ化

①図形の配置

- ①②③の三つの図形を、**Shift キー**で選択し、
「図形の書式」
(ア)「配置」ー「上揃え」
(イ)「配置」ー「左右中央揃え」

②グループ化

①②③の三つの図形を④のように一体化し、グループ化します。



5. 文字の入力

「フォント」ー「江戸勘亭流」ー「サイズ」ー「36」



フラスワッ！

のれんの一部の図形を変えてみましょう

- ・左側ののれんは「図形の書式」ー「図形の編集」ー「図形の変更」ー「基本 図形」の一覧から図形を選択、
- ・右側ののれんは「配置」ー「回転」ー「左右反転」



6. ワードアートの挿入

- ① 「打ち立ての蕎麦を食べよう」の文章を

「フォント」－「江戸勘亭流」－「サイズ」－「26」

「配置」－「左右中央揃え」

- ② 「初めての方でも大丈夫」の文章を

「フォント」－「江戸勘亭流」－「サイズ」－「18」

「配置」



7. 画像の挿入

材料の2枚の「画像」を挿入し、「作成手順」を参考に配置

8. 文字の書式

材料の文書をコピー/貼り付けし、

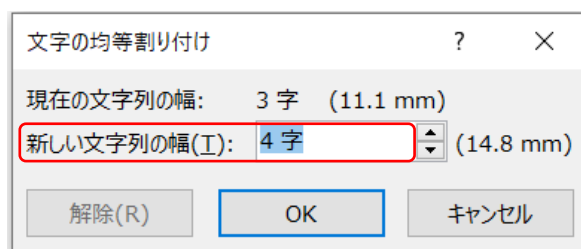
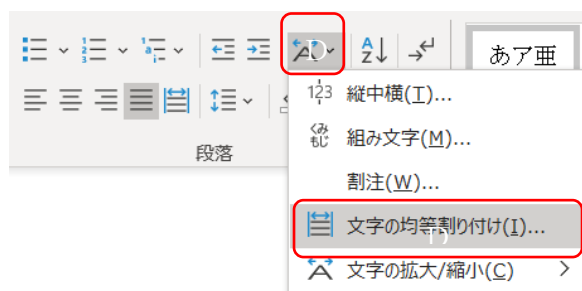
「ご自分で打った蕎麦は、お土産としてお持ち帰りします。」以下、末尾までの文章を

- ① 「フォント」－「HG 丸ゴシック M-PRO」－「サイズ」－「14」

- ② 文字の均等割り付け

「開催日時」と同様に、「場所」、「参加料」、「持ち物」、「お申込」の文字列を4文字に均等割り付けし、項目の文字数を揃えます。

「ホーム」－「拡張書式」－「文字の均等割り付け」－「新しい文字列の幅」－「4字」



以上

(作成手順)

1 図形 A の作成

2 図形 B の作成

3 図形の整列

4 図形のグループ化

5 文字の入力

そば打ち教室

打ち立ての蕎麦を食べよう

6 ワードアートの挿入

初めての方でも大丈夫!



7 画像の挿入



8 文字の書式

ご自分で打った蕎麦は、お土産としてお持ち帰りします。

開催日時：令和 7 年 5 月 1 日 10:00~12:00

場 所：地区センター

募集人員：8 名※定員になり次第締め切ります

参 加 料：2,000 円（材料費・持ち帰り用そば・試食代含む）

持 ち 物：エプロン、バンダナまたは三角巾、タオル、タッパー容器

お 申 込：☎045-000-0000